

令和5年度 実施事業

公の施設評価シート

1 施設及び指定管理者について

施設名等	施設名		所管課名	
	里山センター		農林課	
施設所在地	茨木市大字泉原20番地2			
指定管理者	里山サポートネット・茨木		指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日
設置目的 及び 選定理由	茨木市里山センターの活動拡大と、市域の里山保全活動の拡大を推進し、もって市民の里山や森林に対する理解と認識を深め、市民参加型の里山保全の推進を図る事を提案している事から、身近な自然環境を活かした地域農林業の振興に寄与する事が期待される為。			
施設概要	敷地面積	13877 m ²	延床面積	1471 m ²
	竣工年月	-	改修年月	平成25年3月
	主な実施事業	施設運営事業、各種講座・教室開催事業、センター自然観察林整備事業		
	主な自主事業	木材加工販売事業、市内小中学校の環境教育活動支援事業、アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業		
	部屋・設備	研修室、会議室、木工室、木工機械室、多目的室、木工工作室、資機材保管室、倉庫、事務室・打合せ室・休養室、更衣室、木材保管室、電動木工機械一式、芝生広場、バーベキューコーナー、パソコン、電話、事務机・椅子ロッカー等		
	目的外使用 備考	- -		
運営状況	利用時間	午前9時から午後5時		
	定休日	火曜日(祝日の場合は翌日休館)、12/29から1/3まで		
	年間利用日数	309日		
	備考	6/2閉館(警戒レベル3)		
料金等	使用料／利用料金の有無		使用料／利用料金制	指定管理料の支払い
	有料		利用料金制	有
第5次 総合計画 関連取組	章	5	都市活力がみなぎる便利で快適なまち	
	施策	1	地域産業を基盤強化し雇用を充実する	
	取組	1	都市と農村の交流活動等による農林業振興	

2 利用状況について

	指標	稼働率の算出	単位	前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者		現指定管理者
				R2年度	R3年度	R4年度	R5年度		R6年度
				実績	実績	実績	実績	目標	目標
年間 利用 数	施設利用人数 (全体利用者数)	-	人	6,591	6,724	8,931	11,292	12,500	12,500
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	木工室の利用	-	人	782	796	1,282	1,038	1,500	1,300
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	バーベキューコーナー の利用	-	人	1,515	1,534	1,914	2,806	3,000	3,000
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	イベント参加人数 (里山まつり、オートキャ ンプ参加者を含む)	-	人	762	681	956	2,775	2,500	3,000
			稼働率	-	-	-	-	-	-
	会議室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	41	24	59	56	60	60
			稼働率	16.1%	7.8%	19.3%	18.1%	-	-
	研修室の利用(回)	年間回数/年間開設日	回	18	27	25	18	30	30
			稼働率	7.1%	8.8%	8.2%	5.9%	-	-

3.収支状況について

(単位：千円)

	内訳		前指定管理者	前指定管理者	前指定管理者	現指定管理者			現指定管理者	
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			R6年度	
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	指定管理者	支出	総支出額	13,450	13,489	13,890	14,270	14,272	100.0%	15,430
人件費			6,127	6,236	6,808	7,361	7,019	95.4%	7,819	
消耗品・修繕料			2,539	1,986	2,183	1,524	2,035	133.5%	1,342	
会議費・出張交通費			19	11	24	47	24	51.1%	47	
報償金			1,124	1,381	1,360	1,598	1,498	93.7%	1,666	
光熱水費・燃料費			737	888	868	897	872	97.2%	1,129	
通信運搬費			161	140	174	330	300	90.9%	352	
雑費、手数料			95	118	187	190	194	102.1%	200	
保険料			270	235	238	330	253	76.7%	280	
委託料			-	-	-	0	0		165	
里山まつり			50	17	80	1,480	1,480	100.0%	1,600	
イベント実施			485	277	655	500	491	98.2%	540	
戻入金			1,837	2,189	1,300	0	0		0	
租税公課			-	-	-	0	81		280	
繰出金			-	-	-	0	19		0	
その他			6	11	13	13	6	46.2%	10	
指定管理者		収入	総収入額	13,461	13,496	13,893	14,270	14,272	100.0%	15,430
			指定管理料	13,306	13,347	13,684	14,000	14,000	100.0%	15,154
			利用料収入	144	129	178	197	204	103.6%	204
			その他	0	9	24	70	65	92.9%	72
			繰入金	11	11	7	3	3	100.0%	0
		収入—支出	11	7	3	0	0		0	
自主事業	総支出額	4,795	4,136	4,501	7,410	5,954	80.4%	6,780		
	総収入額	5,144	4,237	4,711	7,410	7,477	100.9%	6,780		
	収入—支出	349	101	210	0	1,523		0		
【全体】収入—支出		360	108	213	0	1,523		0		
市	内訳		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			R6年度	
			決算額	決算額	決算額	予算額	決算額	執行率	予算額	
	支出	総支出額	13,306	13,347	13,684	14,000	14,000	100.0%	15,154	
		指定管理料	13,306	13,347	13,684	14,000	14,000	100.0%	15,154	
	収入	総収入額	1,838	2,190	1,300	0	0		0	
		戻入金	1,838	2,190	1,300	0	0		0	

4.利用者ニーズの把握と対応について

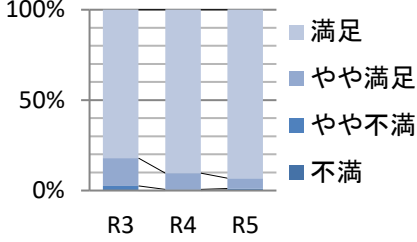
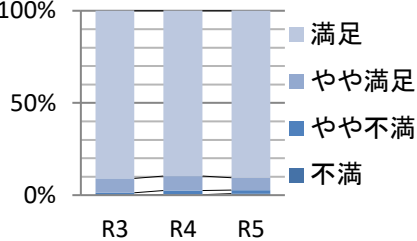
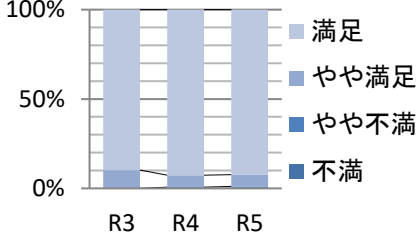
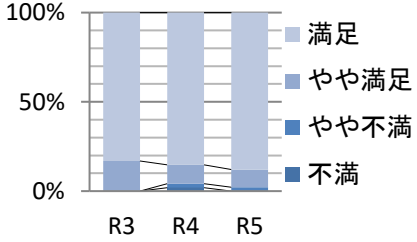
①利用者意見の把握状況

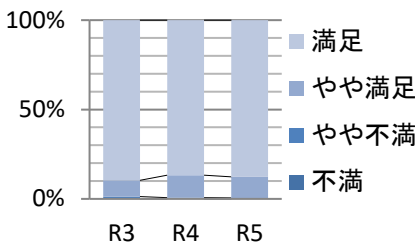
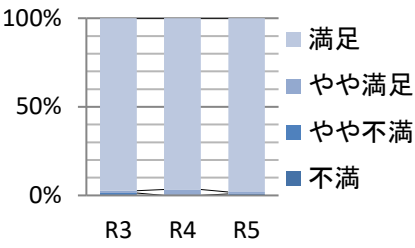
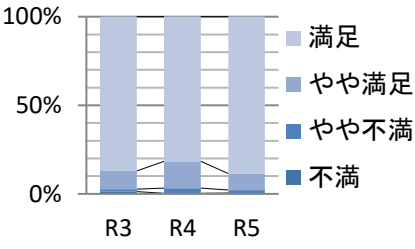
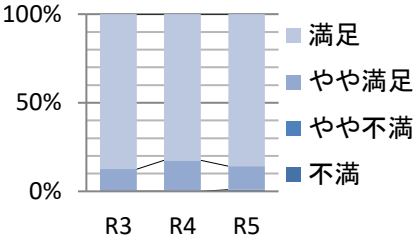
現 指 定 管 理 者	R5年度				
	アンケート	実施時期	-	回収数/配布数	- 枚
	意見箱・メール	実施時期	-	件数	- 件
	その他	実施時期	通年	件数	369 件
前 指 定 管 理 者	R4年度				
	アンケート	実施時期	通年	回収数/配布数	125/125 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	194 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件
前 指 定 管 理 者	R3年度				
	アンケート	実施時期	通年	回収数/配布数	78 枚
	意見箱・メール	実施時期	通年	件数	78/100 件
	その他	実施時期	-	件数	- 件

②利用者からの主な意見・要望と対応

意見・要望	対応
ネット予約になってすごく便利になったと思います。	令和5年度より、インターネットによる予約とアンケート調査を導入
いつも親切に対応して頂きありがとうございます。 トイレも清潔で嬉しいです。 また予約させて頂きます。	-
綺麗に整備されて気持ちよく利用できました。 利用人数などの制限有りのリードを着けての犬同伴が出来ればなお嬉しいです。	ペットの同伴については、アレルギーや苦手な人との住み分けや糞尿処理やロングリード等利用者のマナー向上などの課題があり、今後の検討課題とします。
オートキャンプは土日から拡大されるといいな～と思ってます。	平日利用については、夜間の管理人の確保が難しいことや土日ほどの利用者が見込まれないと思われることから、今のところ考えておりません。
施設維持管理のために1人ワンコインくらいの料金はお支払いしてもいいのになと思います。	無料での利用を喜ばれている方も多ことから、使用料については今後の課題とします。
有料でゴミを引き取ってもらえたらうれしいです	ゴミの持ち帰りは、当該施設以外でも、習慣づけていただければと考えています。
工作教室をおにクルでも実施してほしい。	令和6年度におにクルにて、こども自然工作教室を実施予定

③アンケート実施結果

施設・設備への満足度									
1		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R5	366	341	21	3	1		
				93%	6%	1%	0%		
	前指定管理者	R4	313	283	28	2	0		
				90%	9%	1%	0%		
	前指定管理者	R3	78	64	12	2	0		
				82%	15%	3%	0%		
従業員の対応への満足度									
2		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R5	363	329	24	7	3		
				91%	7%	2%	1%		
	前指定管理者	R4	319	286	25	7	1		
				90%	8%	2%	0%		
	前指定管理者	R3	77	70	6	1	0		
				91%	8%	1%	0%		
付帯設備への満足度									
3		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R5	362	334	24	4	0		
				92%	7%	1%	0%		
	前指定管理者	R4	311	288	21	2	0		
				93%	7%	1%	0%		
	前指定管理者	R3	78	70	8	0	0		
				90%	10%	0%	0%		
利用時間帯への満足度									
4		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満	回答割合推移	
				回答数	回答数	回答数	回答数		
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合		
	現指定管理者	R5	364	320	36	8	0		
				88%	10%	2%	0%		
	前指定管理者	R4	313	267	33	7	6		
				85%	11%	2%	2%		
	前指定管理者	R3	77	64	13	0	0		
				83%	17%	0%	0%		

5	安全・衛生面での満足度								回答割合推移			
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満					
				回答数	回答数	回答数	回答数					
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合					
	現指定管理者	R5	366	321	43	2	0					
			88%	12%	1%	0%						
	前指定管理者	R4	309	268	39	2	0					
			87%	13%	1%	0%						
	前指定管理者	R3	77	69	7	1	0					
			90%	9%	1%	0%						
6	料金・減免条件への満足度								回答割合推移			
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満					
				回答数	回答数	回答数	回答数					
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合					
	現指定管理者	R5	363	356	4	3	0					
			98%	1%	1%	0%						
	前指定管理者	R4	300	290	10	0	0					
			97%	3%	0%	0%						
	前指定管理者	R3	74	72	1	1	0					
			97%	1%	1%	0%						
7	予約受付への満足度								回答割合推移			
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満					
				回答数	回答数	回答数	回答数					
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合					
	現指定管理者	R5	366	324	34	6	2					
			89%	9%	2%	1%						
	前指定管理者	R4	305	249	46	9	1					
			82%	15%	3%	0%						
	前指定管理者	R3	77	67	8	1	1					
			87%	10%	1%	1%						
8	高齢者・障害者への配慮への満足度								回答割合推移			
		年度	総 回 答 数	満足	やや満足	やや不満	不満					
				回答数	回答数	回答数	回答数					
				回答割合	回答割合	回答割合	回答割合					
	現指定管理者	R5	323	277	43	3	0					
			86%	13%	1%	0%						
	前指定管理者	R4	257	212	45	0	0					
			82%	18%	0%	0%						
	前指定管理者	R3	64	56	8	0	0					
			88%	13%	0%	0%						

5.運営状況について

①施設管理運営状況

S:達成すべき水準を大きく上回った
A:達成すべき水準を達成した
B:達成すべき水準を下回った

施設管理について

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
				自己評価	A	所見
1		計画書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、年度計画書を年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		年度末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
2		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		報告書の作成・提出について	必要事項をもれなく記載し、定期報告書は月末5日以内、事業報告書は年度末30日以内に、市へ提出する。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎月末か年度末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
3		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		文書の管理について	文書種別に応じて保存年限・場所を明確に分類・整理し、適切に管理を行う。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		四半期毎				
		点検方法		市評価	A	所見
		現地確認				
4		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		利用許可について	茨木市里山センター条例に基づき、適切な料金区分の適用など、適正な利用許可を行う。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		年度末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
5		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		会計事務について	利用料金等の会計事務について、透明性を確保し、適切な処理が行われている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		年度末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
6		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		人員配置について	仕様書及び管理運営事業計画書等で定めるとおりの配置となっている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		毎月末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				

		点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
				自己評価	A	所見
7		研修の実施について	年1回は業務の課題解決や、職員として必要な知識を積む事が出来る視察・研修会等を実施する。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		年度末				
		点検方法		市評価	A	所見
		書類確認				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		設備の維持管理について		自己評価	A	所見
		点検時期				
8		必要に応じて	必要に応じて点検を行い、不備が見つかった場合には協定書に準じて対応を行っている。	市評価	A	所見
		点検方法				
		現地確認				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
9		清掃・衛生管理について	1日につき1回以上、必要に応じて清掃を実施している。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		必要に応じて		市評価	A	所見
		点検方法				
		現地確認				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		第三者への業務委託について		自己評価		所見
		点検時期				
10		-	-	市評価		所見
		点検方法				
		-				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
11		警備体制について	施設の開錠・施錠を確認する。	自己評価	A	所見
		点検時期				
		必要に応じて		市評価	A	所見
		点検方法				
		書類確認				
		点検項目		評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)		
		緊急時対策、安全管理について①	管理運営に関する基本協定書を順守するとともに、危機管理規定を定め、緊急時連絡網を整備し、職員周知の取組を行っている。	自己評価	A	所見
		点検時期				
12		必要に応じて		市評価	A	所見
		点検方法				
		書類確認				

13	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	緊急時対策、安全管理について②	従事者に対し、火災予防・消防用設備器具の取り扱い・避難誘導などの訓練を実施している。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	必要に応じて					
	点検方法		市評価	A	所見	
	書類確認					
14	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	備品の管理について	所有する備品の台帳を作成し、適正に管理を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	四半期毎					
	点検方法		市評価	A	所見	
	現地確認					
15	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	関係法令の順守について	茨木市里山センター管理運営業務仕様書のほか、地方自治法・茨木市里山センター条例及び施行規則・茨木市指定管理者制度導入に関する指針を順守している。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	必要に応じて					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					
16	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	労働関係法令の遵守について	労働関係法令に基づく雇用契約書等を順守し、労災保険に加入している。また、再委託をしている場合には再委託先の労働関係法令の順守を確認している。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	四半期毎					
	点検方法		市評価	A	所見	
	現地確認					
17	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	前指定管理期間からの継続雇用について	-	自己評価		所見	
	点検時期					
	-					
	点検方法		市評価		所見	
	-					
18	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	就職困難者の雇用について	当施設の管理運営上に必要な特技・技能を持つ人材は、障害者・高齢者や男女を問わず雇用している。	自己評価	A	所見	
	点検時期					
	年度末					
	点検方法		市評価	A	所見	
	ヒアリング					

19	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護について①	利用者個人情報を保護するための、施錠やセキュリティに関する取組が実施されている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
現地確認						
20	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	個人情報の保護について②	個人情報の保護に関する法律の規定により、個人情報の適正な管理の為、必要な措置を講じている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
ヒアリング						
21	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	人権尊重について	地方自治法に規定する公の施設であると言う設置目的に基づき、利用者の視点に立った公平・公正な管理運営を行っている。また従事者には、市主催の人権研修等への参加を促すとともに職員が理解し、適切な対応が行われている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						
22	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	環境への配慮について	管理運営に関する基本協定書を順守している。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						
23	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	ホームページの管理	月2回の定期更新を行っている。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎月末					
	点検方法					
その他						
24	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	苦情・要望への対応	苦情・要望があった場合、適切な対応を行い、内容及び措置状況の記録をつける。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	毎月末					
	点検方法					
書類確認						
25	点検項目	達成すべき水準	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
	利用者ニーズの把握	事務室前に意見箱を設置し、利用者の満足度や意見を調査する。	自己評価	A	所見	
	点検時期		市評価	A	所見	
	年度末					
	点検方法					
書類確認						

②指定管理事業・自主事業等の評価

指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
指定管理事業	施設運営事業	屋外施設について、適正良好に管理する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	各種講座・教室開催事業	市広報やホームページ・チラシなどにより「いつでも誰でも自由に利用出来る施設」を基本として管理運営する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	センター自然観察林整備事業	市民参加による里山里地保全活動を広める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
自主事業	木材加工販売事業	間伐材や、それを利用した木材製品の製作や販売、木竹炭等の販売を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	市内小中学校の環境教育活動支援事業	子どもの頃から自然にふれあい、環境に対する認識を持てる機会を提供する。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	アドプトフォレスト制度による企業との協働森づくり事業	市民ボランティア団体行政・企業・森林所有者が連携・協働して、茨木市域の里山里地の保全・再生が図れる様に努める。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
指標		仕様書、計画書等で定める実施内容 (達成すべき水準)	評価・所見 ※A評価の場合は所見不要(任意)			
その他提案内容等	里山まつり実施事業	里山里地を守り育てることの大切さを広め、市民参加による森づくりを推進するとともに、里地里山保全活動団体相互や地域住民との連携を深め、活動を活性化させる。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	感染症対策について	「3密」の回避(密集、密接、密閉)など「新しい生活様式」を取り入れた管理運営を行う。	自己評価	A	所見	
			市評価	A	所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	
	-	-	自己評価		所見	
			市評価		所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目		評価・所見			
個別評価	利用状況について	自己評価	A	所見	ここ数年の利用者は新型コロナウイルス感染症対策として休館したため、減少していたが、利用制限等も無くなり、前年度の約3割増の利用があった。特に、BBQ場の利用は、オールシーズン開場とし、LOGOフォームによるネット予約受付としたことで、約5割増の利用があった。
		市評価	A	所見	前年度に比べ、大幅な利用者の増加がみられた。
	収支状況について ※A～C:3段階評価	自己評価	A	所見	指定管理事業・自主事業ともに、体力に合った財務規模とし収支の均衡がとれた健全な運営を行っている。
		市評価	A	所見	安定した財務管理に努められ、健全な運営が出来ている。
	利用者ニーズの把握と対応について	自己評価	A	所見	施設、利用者やイベント・講座・教室の参加者にLOGOフォームによるアンケート調査をお願いしている。市の定める「施設利用者アンケート実施計画」に基づき、アンケートを実施・分析し、業務改善につなげるための自己評価を行い、サービス向上を図ってる。
		市評価	A	所見	LOGOフォーム導入により、利用申し込みやアンケート調査等のデジタル化を行い、更なる利用者ニーズの把握と利用サービスの向上に努めている。
	運営状況について	自己評価	A	所見	地方自治法に規定する公の施設であるという設置目的に基づき、利用者サービスの向上と利用促進が図れるよう管理運営するとともに、里山まつりをはじめ「四季のイベント」や講座・教室を開催し、市民の里山里地や森林に対する理解と関心を深めている。
					施設及び設備の清掃・点検が行き届き、利用者が利用しやすい環境を整えていることがアンケート結果から判断できることから、運営状況は良好である。
		自己評価	A	所見	いつでも誰でも自由に利用できる施設であることを基本とし、市広報によるPR、ホームページ、チラシ作成による情報提供のほか、市民ボランティアや林業従事者の技能やノウハウを活用したイベントや講座・講習会・教室の開催、間伐材等の提供、木工工作指導などを行い、当施設の効用を最大限に発揮している。
					里山センターの設置目的に合致する森林ボランティアによる里山保全に向けた整備や講習会開催などの事業を中心に積極的に実施している。
		自己評価	A	所見	

6.全体評価

※を除き、4段階評価〔S:特に優秀 A:良好 B:軽微な課題あり C:重大な問題あり〕

評価項目	評価・所見			
総合評価 (施設設置目的の 総合的な達成度)	自己 評価	A	所見	広く市民に里山や森林に対する理解と関心を深めてもらえるよう、本会の知識と技能をフルに活用して、自然環境に関わる四季折々のイベントや様々な講座・講習会、環境教育、工作教室を開催した。また、里山とふれあえる屋外施設を森林ボランティア団体の協力を得て維持管理し、ホームページによりBBQ場、オートキャンプ場などの利用をネット受付としたことで、多数の市民の皆さんに利用していただけた。更に、多様な機能を有する里山の再生が図れるよう、市民ボランティア団体や森林組合の技能や経験を活かした市民参加型の里山保全活動を継続・発展させ、地域の環境保全に寄与することにより、社会全体の利益に貢献した。
	市 評価	A	所見	里山センターは指定管理者によって適切に管理され、森林ボランティアの活動拠点として、都市住民が里山と触れ合う場所として、里地里山を学ぶ場所として、十分に機能していると考えられる。 令和5年度は利用申し込みのデジタル化やバーベキューコーナーを年間通して利用できるようにするなど、利用者ニーズの把握と利用サービスの向上に努めている。 利用者増加に向けて、引き続き利用者ニーズの把握と利用サービスの向上に努めるよう協力していく。